

スペイン風邪と🦠コロナウイルス 1920⇒2020⇒2120



100年前からのメッセージと、 100年後へのメッセージ



新型コロナウイルスの脅威にさらされている現在、100年前のスペイン風邪など過去の感染症への関心が高まっています。当時の人たちが何を考え、どのように暮らしを工夫し、感染症に立ち向かっていったのかということから、100年後の私たちも多くのことを学べます。

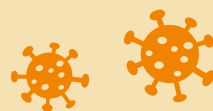
そして今の私たちの記憶も、100年先、200年先の未来において感染症と戦う人たちの勇気づけられるのではないのでしょうか。今回、(仮称)豊田市博物館の中心的取組である「記憶の収集と継承」の一環として、「コロナの中の暮らしの記憶」を集め、未来へと継承するとともに、当展覧会で紹介します。



国立保健医療科学院図書館所蔵
内務省衛生局著、流行性感冒、1922.3.



コロナの中の暮らしの記憶 2020⇒2120プロジェクト



募集期間: 11月29日(日)まで

募集内容: ①日々の暮らしに関わる記憶

②仕事に関わる記憶

③学校に関わる記憶

④ステイホームの過ごし方に関わる記憶

募集方法: 会場で「記憶カード」に記入か、郷土資料館ホームページ内のフォーマットに必要事項を入力



Webサイト
こちら



豊田市郷土資料館

〒471-0079

愛知県豊田市陣中町1-21-2

Tel.0565-32-6561

Fax.0565-34-0095

E-mail : rekihaku@city.toyota.aichi.jp

<http://www.toyota-rekihaku.com/>

<https://www.facebook.com/toyotarekihaku>

【公共交通機関】

■名鉄「豊田市駅」より北へ徒歩15分、

「梅坪駅」より南へ徒歩10分

■とよたおいでんバス

「陣中町一丁目」下車徒歩5分

ありがとう!豊田東高校 お別れ見学会

とき: 7月18日(土)午前10時~午後4時 ところ: 豊田東高校跡地(小坂本町)

内容: 豊田東高校跡地の自由見学(建物内の見学は不可)、

豊田東高校の歴史と

(仮称)豊田市博物館に

関するパネル展示



つながる、つなげる。100年先の未来へ。



(仮称)豊田市博物館 2024年オープン予定